

南海トラフ巨大地震による最大震度・最大津波高等推計結果

平成24年8月29日内閣府発表

1. これまでの経緯と今後の予定

<これまでの経緯>

- (1) 「南海トラフの巨大地震モデル検討会」（内閣府 H23.8）において、平成24年3月31日に震度分布・津波高（50mメッシュ）の推計結果（第一次報告）を公表。
- (2) 第二次報告として、10mメッシュの津波高及び浸水域等の推計結果を取りまとめた。
- (3) 「南海トラフの巨大地震対策検討ワーキンググループ」（防災対策推進検討会議 H24.4）において建物被害・人的被害等の推計結果（県レベルの第一次報告）を取りまとめた。

<今後の予定>

- (1) 国による「被害想定（経済被害）の推計結果」、「南海トラフの巨大地震対策の全体像取りまとめ」の公表
 - ・・・ 今冬頃予定
- (2) 県による「県内市町別の浸水想定」の作成、「市町別の被害想定」の作成
 - ・・・ 今年度末から平成25年度予定
- (3) 市による「ハザードマップ」の作成
 - ・・・ 国、県による被害想定公表後に作成予定

2. 最大クラスの地震・津波の性格

- (1) 現時点で最新の科学的知見に基づき、発生しうる最大クラスの地震・津波を推計。
- (2) 現在のデータの集積状況と研究レベルでは、その発生時期を予測することはできないが、その発生頻度は極めて低い。

3. 山陽小野田市における最大津波高・津波の最短到達時間及び最大震度

市名	最大津波高 (満潮時)	最短到達時間 津波高+1m	最大震度	参 考		
				東南海・南海地震 山口県地震被害想定 調査(H19年度)	中央防災会議 (2003(H15))	想定地震
山陽小野田市	4m	218分	5強	5弱	4	菊川断層

4. 山陽小野田市における最大震度推計結果

市名	基本ケース	陸側ケース	東側ケース	西側ケース	経験的手法	最大震度
山陽小野田市	4	5弱	5弱	4	5強	5強

基本ケース：中央防災会議による東海地震、東南海・南海地震の検討結果を参考に設定したもの

陸側ケース：基本ケースの強震動生成域を、可能性がある範囲で最も陸域側（プレート境界面の深い側）の場所に設定したもの

東側ケース：基本ケースの強震動生成域を、やや東側（トラフ軸から見て、トラフ軸に概ね平行に右側）の場所に設定したもの

西側ケース：基本ケースの強震動生成域を、やや西側（トラフ軸から見て、トラフ軸に概ね平行に左側）の場所に設定したもの

経験的手法：震源からの距離に従い、地震の揺れの強さがどの程度減衰するかを示す経験的な式を用いて震度を簡便に推定する手法

5. 山陽小野田市における最大津波高等推計結果（満潮位）

<基本的な検討ケース>

ケース① 「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	60ha	20ha	10ha未満	4m	223分

ケース② 「紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	222分

ケース③ 「紀伊半島沖～四国沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	220分

ケース④ 「四国沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	100ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	219分

ケース⑤ 「四国沖～九州沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	100ha	40ha	20ha	10ha未満	4m	219分

<その他派生的な検討ケース>

ケース⑥ 「駿河湾～紀伊半島沖」に「大すべり域+（超大すべり域、分岐断層）」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	223分

ケース⑦ 「紀伊半島沖」に「大すべり域+（超大すべり域、分岐断層）」を設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	222分

ケース⑧ 「駿河湾～愛知県東部沖」と「三重県南部沖～徳島県沖に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	222分

ケース⑨ 「愛知県沖～三重県沖」と「室戸岬沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	110ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	222分

ケース⑩ 「三重県南部沖～徳島県沖」と「足摺岬沖」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	100ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	221分

ケース⑪ 「室戸岬沖」と「日向灘」に「大すべり域+超大すべり域」を2箇所設定

市名	浸水面積[浸水深毎]				最大津波高	最短到達時間 津波高+1m
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上		
山陽小野田市	100ha	50ha	20ha	10ha未満	4m	218分

大すべり域：津波断層面の中で、大きな断層すべりが生じる領域（平均すべり量（約10m）の2倍以上）

超大すべり域：「大すべり域」よりもさらに大きな断層すべりが生じる領域（平均すべり量（約10m）の4倍以上）

6. 山口県における被害想定（最大値）

<最大死者数>

原因	建物倒壊	津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀等の転倒・屋外落下物	県の報道発表数
最大死者数	約80人	約100人	約10人	-	-	約200人

<最大負傷者数>

原因	建物倒壊	津波	急傾斜地崩壊	県の報道発表数
最大負傷者数	約1,700人	約50人	約20人	約1,800人

<最大全壊棟数>

原因	揺れ	液状化	津波	急傾斜地崩壊	火災	県の報道発表数
最大全壊棟数	約1,300棟	約3,000棟	約400棟	約50棟	約50棟	約4,800棟